

NYダウは4営業日続伸、大幅利下げ期待で最高値更新

主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	9月16日	9月13日	前日差
日本	日経平均株価(円)	休場	36,581.76	—
	-CME日経平均先物(円)	36,435.00	36,906.92	-471.92
	TOPIX(東証株価指数)	休場	2,571.14	—
	参考)東証REIT指数	休場	1,755.81	—
米国	NYダウ(米ドル)	41,622.08	41,393.78	228.30
	S&P500	5,633.09	5,626.02	7.07
	-S&P500配当貴族指数	4,810.23	4,778.60	31.63
	ナスダック総合指数	17,592.13	17,683.98	-91.85
ドイツ	DAX®指数	18,633.11	18,699.40	-66.29
英国	FTSE100指数	8,278.44	8,273.09	5.35
豪州	S&P/ASX200指数	8,121.60	8,099.90	21.70
中国	上海総合指数	休場	2,704.09	—
香港	ハンセン指数	17,422.12	17,369.09	53.03
インド	S&P BSE SENSEX指数	82,988.78	82,890.94	97.84
ブラジル	ボベスパ指数	135,118.22	134,881.95	236.27
先進国	MSCI WORLD	3,640.73	3,634.86	5.87
新興国	MSCI EM	1,086.02	1,082.30	3.72
商品	(単位:米ドル)	9月16日	9月13日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	70.09	68.65	1.44
金	COMEX先物(期近物)	2,585.20	2,586.80	-1.60
10年国債利回り	(単位:%)	9月16日	9月13日	前日差
日本		休場	0.842	—
米国		3.618	3.657	-0.039
ドイツ		2.120	2.149	-0.029
オーストラリア		3.818	3.824	-0.006
為替(対円)	(単位:円)	9月16日	9月13日	前日比%
米ドル		140.60	140.82	▲0.16
ユーロ		156.53	155.97	0.36
英ポンド		185.82	184.78	0.56
カナダドル		103.47	103.65	▲0.17
オーストラリア(豪)ドル		94.92	94.39	0.56
NZ(ニュージーランド)ドル		87.17	86.69	0.55
シンガポールドル		108.55	108.49	0.05
中国人民幣		19.818	19.850	▲0.16
インドルピー		1.6766	1.6786	▲0.12
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9127	0.9141	▲0.15
メキシコペソ		7.310	7.314	▲0.05
ブラジルリアル		25.510	25.302	0.82
トルコリラ		4.133	4.148	▲0.36
ロシアルーブル		1.5382	1.5646	▲1.69

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。

MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。

WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で

取引される米国の代表的な原油先物。

COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。

表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。

前日差は原数値の比数であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。

本資料は、作成時点でLSEGにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、LSEGにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載している場合があります。

出所) MSCI、LSEGより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



注) 直近値は2024年9月16日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

- NYダウは最高値更新。18日のFOMC(連邦公開市場委員会)で0.50%ptの利下げが決まるとの観測が強まっており景気敏感セクターに資金が流入。一方、大型テクノロジー株は売られナスダック総合は6営業日ぶりに下落。
- ダドリー米NY連銀前総裁が16日のコラムで0.50%pt利下げに前向きな見解を示した事で、金利スワップ市場が織り込む今週のFOMCでの利下げ幅予想が0.25%ptを抑え、0.50%ptが勢いを盛り返している。大幅利下げ観測の高まりから米国債利回りは長期債を中心に低下。
- 欧州株は下落。ストックス欧州600指数は0.2%安。小売株上昇の一方、自動車やテクノロジー関連株は下落。
- 為替市場では大幅な米利下げ観測を受け米ドル軟調。円は対米ドルで一時的約1年2カ月ぶりに1ドル=139円台に上昇、その後は上げ幅を縮小し140円台後半で推移。
- NY原油先物は急反発。米大幅利下げ観測の高まりに加え、ハリケーン上陸によるメキシコ湾の原油生産停止やリビアの石油輸出の落ち込みが追い風となった。

◆本日の注目点:

8月の米小売売上高は減少見通し

米FOMCが18日まで開催される。今会合での利下げ開始が見込まれており、焦点は利下げ幅となっている。8月の米小売売上高は前月比▲0.2%(7月:+1.0%)、8月の米鉱工業生産は前月比+0.2%(7月:▲0.6%)、9月の米NAHB住宅市場指数は41(8月:39)の予想。足元では米景気後退懸念がくすぶっており、弱めの結果となれば大幅利下げに対する期待が高まる事になろう。(向吉)

主要国金利の動き



注) 直近値は2024年9月16日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2024年9月16日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
 TOPIX (東証株価指数)、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
 ドイツ「DAX®」: 本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会: 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会